

畠中 克賢  
議員

## 国家財政ナビゲーションを活用した予算編成の取組みは 財政シミュレーションの有効性等の検討が必要

問 公会計制度改革とは何か  
① 新地方公会計制度改革研究会報告書の中で、あきる野市が留意すべきポイントは何か見解を伺う。  
② 地方財政健全化法について、健全化判断比率の議会への報告、公表が求められるが、当市が財政健全化計画を定める状況にあるの



公会計制度に関する書物

- か見解を伺う。  
③ 公会計制度を整備し、「国家財政ナビゲーション」を活用した予算編成に取り組むことを検討するのを見解を伺う。  
④ 公会計制度の導入において、土地開発公社がかかる負債の与えるインパクトについて見解を伺う。  
企画財政部長  
① 現在、国の研究会において、事務レベルでの検討が行われており、これを待つて、市としては、具体的な検討に入りたい。  
② 現在、国は、比率の算出方法や財政の早期健全化など、再生の基準の検討を行っている。今後、詳細が明らかになった時点で、検証可能になると考えている。  
③ 国家財政の構造改革に向け、導入が提唱されているシステムであるが、現在具体的な内容は明らかにされていない。今後、具体化された場合、財政情報の開示や財政シミュレーションの有効性等の検討が必要になる。  
④ 財政健全化判断比率などの財政指標への影響を含めて、十分な検証が必要であると考えている。

問 五日市憲法草案シンポジウムの開催を  
① 五日市憲法草案の意義、当時の学芸講演会の活動から何を学ぶか、改めて伺う。  
② あきる野で学ぶ子どもたちに、五日市憲法草案を



五日市中学校の敷地に設置されている五日市憲法草案の碑

あきる野の宝として分かりやすく編集し、副読本として活用することはできないか。  
③ 東京経済大学に保管されていた憲法草案の「現物」すべてがあきる野市に移管

される。こうした機会に、貴重な歴史的文化遺産である五日市憲法草案を内外に大きくアピールするため、関係者に呼びかけ、五日市憲法草案シンポジウム”の開催を計画してはどうか。  
教育長  
① 三多摩自由民権運動を象徴するものであると理解している。また、学芸懇談会の活動は、まさに、生涯学習の原点とも言える地域の人々による学習活動と認識している。  
② 副読本の作成は、現在の学習指導要領の学習活動の中では難しい。教育委員会としては、小・中学校の段階では、歴史上の背景や人物、出来事として学習していくことが適切であると考えている。  
③ 現在、シンポジウムの計画はないが、市民の皆様とともに調査研究を進め、再評価をしながら、多くの方々にこの貴重な文化財を「あきる野の文化」として、市内外に発信したい。

影山 保  
議員

## 五日市憲法草案シンポジウムの開催を あきる野の文化として市内外に発信したい

奥秋 利郎  
議員

## 小規模校の再編計画は

慎重かつ適切な対応を図りたい



小宮小学校・複式学級の時間割り

問 小宮小学校・戸倉小学校は複式学級が行われている。また、学区の弾力化を図るも児童数は益々減少とのことである。そこで、以下質問をする。

① 小規模校の再編計画はいかがか。

② 学ぶ側の足りなさは、教える側にも責任があると考えることから、小・中学校教職員の更なる資質向上

はどのように図るか伺う。

③ 特別支援教育体制の整備は、「人が育ち人が輝くあきら野の教育」実現の重要施策の一つであり、学校教育の質の向上を目指すものであるが、その内容と成果を伺う。

学校教育部長

① 小規模学校対策検討委員会の提言をもとに、子どもにとっての教育環境はいかにあるべきかの視点にたち、慎重かつ適切な対応を図って行きたい。

指導担当参事

② 平成20年4月からはあきら野市教職員研修セン

ターを開設し、更なる小・中学校教職員の研修の充実を図り、資質の向上を目指していく。

③ 東京都のモデル事業の指定を受け、特別な支援が必要な児童・生徒が適切な支援を受け、生徒が安定した学校生活を送るケースが多くある。また、3年間の研究成果が東京都内外から高く評価を受けている。

他に、新市誕生以来12年が経過し、市民生活は確実に向上したと考える。今後の市議はどのようにあるべきか市長の考えについて質問した。

### 車の両輪？

市議会（議決機関）と市長（執行機関）は、それぞれの権限・役割が明確に区別され、チェック・アンド・バランスの機能を活かし、市政を進めています。市議会と市長は、「車の両輪」に例えられ、それぞれに相互を尊重しあいながら、市政発展のために活動をしています。



東京都立秋留台公園にて

# 会派の異動

会派の異動がありましたので、お知らせいたします。異動後の各会派の構成は、次のとおりです

印は代表者

## 清風会

(五十音順)

田野倉由男、青木 豊、石井 仁

(旧・政和会) (旧・政和会)

市倉 理男、浦野 眞司、奥秋 利郎

中嶋 昭七、畠中 克賢、堀江 武史

(旧・歩一会)

町田 匡志、村木 英幸

## 政和会

御手洗 武、合川 哲夫、澤井 敏和

(旧・清風会) (旧・市民クラブ)

田中 良一

## 公明党

下田 孝雄、田中千代子、松原 敏雄

## 新議員の紹介

10月7日に行われた市議会議員の補欠選挙で2名の議員が当選しました。当選された市議会議員のプロフィールを紹介します。

生活は質素に  
志は高く



### 中村 雅一

(民主・無所属クラブ)

上代継 3 6 7  
5 5 8 0 3 4 1  
S 1 5 . 6 . 6  
2回  
読書、スポーツ

氏名 (会派)  
住所 所話  
生年月日 生年月日  
当選回数 (合併後)  
趣味 味  
(五十音順)

一日一日を  
大切に生きる



### 堀江 武史

(清風会)

溯上 2 3 5 - 1  
5 5 9 6 8 4 5  
S 5 2 . 1 1 . 2 3  
1回  
スポーツ観戦

日本共産党あきる野市議団

戸沢 弘征、影山 保、山根トミ江

民主・無所属クラブ

清水 晃、中村 雅一、南雲チズ子  
(旧・環境フォーラム) (旧・みらい22)

### 会派とは？

会派とは、議会において、議員が自分たちの考えを市政に反映させるための政策や考え方などを同じくする議員の集まりです。

### 辞職

平成19年7月31日付けで、小林充議員（清風会）より辞職願が提出され、議長は同日付けで受理し、許可しました。

また、平成19年9月3日付けで、野村正夫議員（政和会）より辞職願が提出され、議長は同日付けで受理し、許可しました。

### 副委員長互選

9月定例会中の環境建設委員会（12日開催）で、副委員長の互選があり、澤井敏和議員が選出されました。

# 議会改革検討特別委員会を設置

あきる野市議会では、市民に「より身近な議会」、「開かれた議会」を目指して、平成14年度に各種審議会への参画に関する調査特別委員会を設置し、各種審議会委員の見直しや、平成15年6月定例会から会議録検索システムの導入及び平成18年9月定例会から議場のテレビ放映を開始いたしました。更に、本年12月定例会からは、本会議のインターネット（録画）配信を実施予定など、議会改革を進めております。

最近の社会動向では、より市民に開かれた議会運営をご理解いただくために、議会の果たす役割や責任はますます大きくなっております。また、議員の資質も、これまで以上に問われる時代になっております。今後、これらの改革をさらに一歩進め、議会の活性化や議会機能の充実について検討を行うために、9月定例会で議員提出議案として議会改革検討特別委員会を設置いたしました。

また、設置の期間は、調査終了までとなっております。

## 特別委員会とは

議会として特に検討すべき必要な事項がある場合に、あきる野市議会委員会条例に基づいて、議会の議決により設置できるとされています。



秋の七草のひとつススキは、すすく育つ木（草）であることから名付けられたとされています。

“開かれた議会をめざして”

# 本会議の様を インターネット（録画）で配信！

本年12月定例会から配信を開始予定

あきる野市議会では、本年の12月定例会より、議場での本会議の様を市のホームページからご覧いただけるよう、現在準備を進めております。

これは、あきる野市議会として、市民の方に「より身近な議会」、「開かれた議会」を目指し、昨年9月定例会から開始いたしました議場のテレビ放映に引き続き、本年の12月定例会からは、市民の方に、市の条例や予算等の議案審議や一般質問などの様をご覧いただく機会をつくり、市政に関するより一層の理解と関心をお寄せいただくことを目的に、インターネット（録画）配信を開始するものです。

また、配信の開始時期は、平成19年12月定例会の本会議当日から概ね3日後を目途にしています。

